

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号

局・課名： 市長公室企画部政策企画担当

事業名	人口誘導モデル事業(三世代世帯同居・近居支援事業)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
			0	42,795	
事業概要	【目的】 「堺市まち・ひと・しごと創生総合戦略」推進の観点から、「住み続けたいまち」の実現に向け、子育て世帯を呼び込むことで、持続可能な都市経営につなげる。 また、三世代世帯の同居・近居を促進することで、祖父母世代が孫育て支援に日常的に関することで、女性が就労しやすい環境づくりや安心して子育てできる環境を形成するとともに、その後の親の見守りや介護などを含めた地域内における社会関係の強化につなげる。	債務負担行為	期間		要求額(千円)
	H ~ H				
	【内容】 三世代世帯の同居・近居を目的として子育て世帯が持ち家(新築・中古は問わない)を取得し、当該家屋に子育て世帯または親世帯が住む場合に助成を行う。	主な要求内容 (単位:千円)			
	【助成パターン】 ①子育て世帯が市外から転入(Uターン型) ②親世帯と子育て世帯が市外から転入(Iターン型) ③市内に住む子育て世帯が親世帯を呼び込み市外から転入	項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等
		三世代世帯同居・近居支援助成費		40,000	
		制度PR費用		2,795	チラシ等作成等広告費 2,792千円 申請書郵送費 3千円
		合計	0	42,795	
	【今年度要求のポイント】 マスタープラン推進事業で実施する流動人口分析に基づき、堺市からの転出者が多い自治体などポイントを絞ったPR活動を実施することにより、転入者数の増加につなげる。	スケジュール(経過及び今後展開)			
	【経過(～29年度)】 助成制度創設に向けた、金融機関等との調整	【30年度】 助成制度の実施	【今後予定(31年度～)】 助成制度の継続実施 平成30年度実施分の効果検証		
	その他 特記事項				
	関連事業 マスタープラン推進事業				